

MUSEUM NEWS

2016.6 ▶ 2016.7

竹岡雄二 台座から空間へ

とき・7/9(土)～9/4(日)

ところ・2階展示室

内容・竹岡雄二是、国際的な舞台で活躍するデュッセルドルフ在住の美術家です。彫刻を置く台座そのものをテーマにした制作から出発し、その後、展示における空間を問う作品へと作風を展開してきました。この展覧会は埼玉県内の遠山記念館でも同時開催し、作者のプランのもと、文化財として知られる遠山邸の和風建築を生かした展示を試みます。

観覧料・埼玉県立近代美術館・一般 1000円(800円)、大高生 800円(640円)

※()内は 20 名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。併せて MOMAS コレクションもご覧いただけます。

観覧料・遠山記念館・大人 700円(560円)、大高生 500円(400円)

※()内は 20 名以上の団体料金。中学生以下は無料。障害者手帳をお持ちの方は 200 円割引。併せて「ガラスと土の造形」展もご覧いただけます。

※各館の開館時間、休館日等は異なります。事前に確認の上、お出かけください。

埼玉県立近代美術館と遠山記念館の「タケオカ割」

埼玉県立近代美術館と遠山記念館の「竹岡雄二」展を両方観覧すると、2会場目の観覧料が2割引になります。2会場目の観覧券購入の際に、1会場目の半券をご提示ください。※各館内では他の割引と併用できません。

埼玉県立近代美術館限定の「夏割」

夏休みのお子様連れや、大高生のグループでの観覧を応援します!埼玉県立近代美術館で①中学生以上1名以上を含むグループ、もしくは②大高生2名以上を含むグループで観覧の場合、グループ全員の「竹岡雄二」展の観覧料が2割引になります。※観覧券はグループ全員がそろった上で購入ください。※埼玉県立近代美術館のみで実施する割引です。※館内では他の割引と併用できません。

《関連イベント》

○アーティスト・トーク「竹岡雄二氏に聞く」

とき・7/9(土)15:00～16:30(開場は 30 分前)

ところ・2階講堂／内容・展覧会の幕開けにあわせて、竹岡雄二氏ご本人にお話いただきます。／聞き手・建畠昌許(当館館長)

定員・当日先着 100 名／費用・無料

○担当学芸員によるギャラリー・トーク

とき・7/30(土)15:00～16:00

ところ・2階展示室／費用・企画展観覧料が必要です。

※ご希望のグループに本展の見どころをご案内します(予約制)。お問い合わせ・ご予約は教育・広報担当(電話 048-824-0110)まで。

アートフル♪プログラム MOMAS の扉

とき・毎週土曜日 13:30～15:30

対象・幼児から大人まで／費用・「工房」は材料費 500 円。その他は無料。／申込方法・7月分の申込みを 6/1(水)から受け付けます。館内で配布する申込用紙により FAX でお申し込みください。申込用紙はホームページからもダウンロードできます。

7/9(土) みる+つくる(MOMAS コレクション)[小・中学生]
7/16(土) 工房 [小学生から大人まで]
7/23(土) 親子クルーズ(MOMAS コレクション)[小・中学生+保護者]
7/30(土) アート★ビンゴ【うみ】[※申込不要]

○ サマー・アドベンチャー 2016

内容・8月限定の特別プログラムで、大人も子どもも美術館ならではのアート体験を!／対象・幼児から大人まで／費用・「ココロの中の地球のカタチ」は材料費 500 円／申込方法・7/1(金)から申込みを受け付けます。館内で配布する専用の申込用紙により FAX でお申し込みください。申込用紙はホームページからもダウンロードできます。

8/6(土) ココロの中の地球のカタチ [小学生から大人まで]
講師：高田洋一(美術家・彫刻家)
8/13(土) ①キラキラ★カチカチ!スプーンワールド [※申込不要]
②洗濯バサミで絵を描こう! [※申込不要]
8/20(土) 座れる段ボールの椅子大集合IV [※申込不要]
講師：高須賀昌志(埼玉大学教授、デザイナー)
8/27(土) 変身!野菜の大冒険(仮) [小学生から大人まで]
講師：増田拓史(アーティスト)

※プログラムの詳細は、6/10(金)よりホームページでお知らせします。

○ 夏休み MOMAS ステーション

とき・7/21(木)～8/28(日)の休館日を除く毎日

内容・夏休みの宿題の心強い味方! 1階ロビーにガイドデスクを設置して、美術なんでも相談を受け付けます。

AR動画

のマークが付いている写真にスマートフォンをかざすと、動画をご覧いただけます。無料 AR アプリ「Aurasma」を App Store または Google Play でダウンロードしてお楽しみください。

MOMASコレクション(収蔵品展)

■ 2016 年度 第 1 期

とき・4/16(土)～7/10(日)

ところ・1階展示室

観覧料・一般 200 円(120 円)、大高生 100 円(60 円)

※()内は 20 名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。
※県展開催期間中(5/31～6/22)は、MOMAS コレクション観覧料半額。

◇ セレクション: モネとかピカソとか ◇ re-presentation イメージの継承と創造 ◇ 小村雪岱の版画

■ 2016 年度 第 2 期

とき・7/16(土)～10/16(日)

ところ・1階展示室

観覧料・一般 200 円(120 円)、大高生 100 円(60 円)

※()内は 20 名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。

◇ セレクション: ユトリロとか佐伯祐三とか

エコール・ド・パリの画家ユトリロ、パリの街を描いた佐伯祐三など、西洋の名画に日本近代の名画を交えて紹介します。

◇ 埼玉の日本画ー近代から現代へ

橋本雅邦、小茂田青樹、関根将雄、三尾雄治(彰藍)、大野逸男など、近代から現代まで県ゆかりの日本画家の作品を紹介します。

◇ 『方寸』の時代

明治後期の美術文芸雑誌『方寸』の世界を、森田恒友、倉田白羊ら雑誌に関わった作家たちの挿絵原画や資料、同時代の作品を通して紹介します。

《関連イベント》

○ サンダー・トーク

内容・学芸員が展示作品から 1 点を選んで展示室内で解説します。

費用・MOMAS コレクション観覧料が必要です。

とき・6/12(日)15:00～15:30

作品・小村雪岱《筑波》1942 年頃(没後の刷り)

担当学芸員・大越久子

とき・7/31(日)15:00～15:30

作品・倉田白羊《「方寸」表紙図案原画》1909 年

担当学芸員・鷗原悠

※7/16(土)、7/17(日)を除く会期中の毎日 14:00 から 30 分程度、1 階展示室で美術館サポート(ガイド・ボランティア)による作品ガイドを開催しています。参加には MOMAS コレクション観覧料が必要です。

一般展示室(地階)

※日程・内容は変更される場合があります。最新の情報については各主催者へお問い合わせください。

※展示により観覧時間(特に最終日の終了時間)が異なります。

◆ 5/31(火)～6/22(水)

第 66 回埼玉県美術展覧会(日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真)…一般展示室 1～4 ほか

◆ 6/29(水)～7/3(日)

第 35 回埼玉県高等学校写真連盟写真展(写真)…一般展示室 1

第 7 回埼玉植物画の会作品展(水彩)…一般展示室 2

大槻綾子 染色画展(染、書)…一般展示室 3

18th BANSEI EXHIBITION(インスタレーション)…一般展示室 4

◆ 7/5(火)～7/10(日)

第 54 回公募新構造埼玉展(絵画、工芸、写真ほか)…一般展示室 1

第 23 回基の会展(油彩、アクリル)…一般展示室 2

第 29 回白の会洋画展(油彩)…一般展示室 3

永山佐和子 水彩画展(水彩)…一般展示室 4

◆ 7/12(火)～7/17(日)

第 43 回埼玉二紀展(油彩、彫刻)…一般展示室 1～4

◆ 7/19(火)～7/24(日)

第 21 回埼玉県書道芸術展(書)…一般展示室 1

第 25 回二科会写真部埼玉支部展(写真)…一般展示室 2

第 52 回埼玉写真展(写真)…一般展示室 3・4

◆ 7/26(火)～7/31(日)

第 15 回埼玉独立展(油彩、水彩、アクリルほか)…一般展示室 1

親子三代展(写真、創作折り紙ほか)…一般展示室 2

阿佐見昭彦写真展“イタリア 中世の記憶”(写真)…一般展示室 3

第 6 回橡の会展(日本画、アクリル、油彩ほか)…一般展示室 4

交通・JR京浜東北線 北浦和駅西口より徒歩3分(北浦和公園内)。JR東京駅、新宿駅から北浦和駅まで、それぞれ約35分。

*当館に来館者専用の駐車場はありませんが、提携駐車場「三井のリパーク 埼玉県立近代美術館東」では

駐車料金の割引があります(企画展観覧で300円引き、MOMAS コレクション観覧で100円引き)。

団体バスは事前にご相談ください。お体の不自由な方のご来館には業務用駐車場を提供いたしますが、

台数に限りがありますので予めご了承ください。

人それぞれの眼とともに

一般団体案内の現場から

よかつた! うさこちゃんも いつしょに いけることになりました。

びじゅつかんって どんな ところかしら?

なんだか おもしろそう。

わくわくして ひとりでに あしが はずみます。

——『うさこちゃん びじゅつかんへいく』

ディック・ブルーナぶん・え 松岡享子やく 福音館書店 1997 年

ミッフィーとしても知られる「うさこちゃん」シリーズの中に、うさこちゃんが初めて美術館に出かけるお話をあります。足がはずんでしまうほどワクワクしているうさこちゃんは、美術館での様々な出会いを楽しめます!

実際に美術館に来る人々も、様々な想いや目的で、うさこちゃんのように、何かしらの期待をもっているはずです。そこで昨年度より、一般団体向けに展覧会の見どころをご案内し、来館する皆さんと美術館との橋渡し役を務めています。埼玉ゆかりの作家を知りたい、美術を活用した社会貢献活動について知りたい、あるいは美術館で楽しい同窓会をしたいなど、様々な方と接することが出来ました。

1 年を終えて、作品と出会う前の案内では重要なことは、正しく楽しく情報を伝えすることと共に、人それぞれ違う作品の見え方に注目することであります。公園の中、日常から緩やかに美術の世界に繋がるような場所にある当館だからでしょうか。案内に参加した方の記憶やこだわりと呼応するような作品や情報が、特に喜んでいただけたように思うためです。作品図版のスライドやカードを使って、ここはどんな場所でしょう? 季節は? 時間は? 等々、「あなたにはどう見えるか」を尋ねていくと、一人ひとりの価値観のようなものが浮かび上がります。そのようにして「わたし」をひらきながら、展覧会や美術館に関する情報を提供することで、展示室で作品と出会う前のワクワクする気持ちが増すことを目指して、案内を行っています。

うさこちゃんは、「ほんもの そっくり」「これなら、わたしにだってかける」「うつくしい いろ」「ほんとうは よく わからない」と、素直に作品と向き合います。同様に、それぞれの「わたし」の眼で、作品と出会い、価値づけ、出来れば気に入って、「わたしたちの文化」を感じてもらえば、と願いながら、今年度も一般の方への案内事業を続けています。美術の専門家ではなく、美術を「楽しむ」専門家を目指して、ご希望の皆さんと一緒に美術館を楽しんでいきたいと思っています。どうぞ機会があれば、当館へ案内をご依頼ください。そして皆さんと探った美術や美術館の魅力を、いつか何かの形でまとめて、お見せできる機会があれば、とも企んでいます。(Y.S.)

i 当館では 2009 年に、うさこちゃんと共に当館のコレクションを楽しむ「美術館に行こう! ディック・ブルーナに学ぶモダン・アートの楽しみ方」展を開催しています。

ii 2015 年のリニューアルオープン記念展のタイトルは、「private, private -わたしをひらくコレクション」でした。作品と出会う様々な「わたし」は本当に多彩で、魅力的な存在です。

MOMASコレクションをチ・リニューアル!

MOMASコレクション会場である 1 階展示室が、この 4 月から少し変わったのにお気づきでしょうか?これまで大きな壁で3つに仕切られていたが、奥の壁を取り除き、より広い展示スペースを確保しました。空間のプロポーションがすっきり見えて、作品も引き立つような気がします。この空間を生かした今後の展示に、どうぞ期待ください!

ミュージアム・ショップおすすめ商品

夜長堂(ヨナガドウ)</